

広報

おきなわ

2016
JANUARY

1

NO.499

OKINAWA CITY NEWS・広報おきなわ

カーニバル

FG琉球

年頭のあいさつ 2・3

上与那原選手 世界陸上で銀メダル 4

今月の人・わったーじちくわい 8・9

フォトニュース・話題 12・13

沖縄国際カーニバル2015 14・15

マイナンバー通知カード
市役所でのお受け取りについて 19

財政状況公表 20・21

お知らせ 22~27

総勢1,254人の大行列

沖縄国際カーニバルの名物イベント「カーニバルパレード」。国道330号からゲート通りまでを総勢1,254人が練り歩き、個性豊かな参加者のパフォーマンスが沿道の観客を沸かせる。

ホームページ <http://www.city.okinawa.okinawa.jp/>



夢と希望のもてる沖縄市へ



新年あけましておめでとうございます。

皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

去年は、凄惨な沖縄戦の終結から70年目にあたり、平和の尊さ、安全・安心な社会の大切さ、そして激動の時代を乗り越え、今日の繁栄を築いてこられました先人達に改めて感謝する年となりました。

全国的に人口減少が深刻化する中、本市におきましては、昨年7月に人口が14万人を突破し、多くの市民の皆様とともに節目を祝うことができました。

また、沖縄こどもの国では、インド象の赤ちゃん(琉美)が誕生するなど、こどもたちの弾ける笑顔と歓喜がこだまし本市のさらなる飛躍を感じさせる明るい話題となりました。

スポーツ界では、本市の名誉市民であります上与那原寛和選手が、陸上世界選手権大会で2つの銀メダルを獲得され、喜友名諒選手は空手プレミアリーグで優勝、そして、平良響選手がレーシングカート世界大会の日本代表に選出されるなど、素晴らしい市民アスリートの活躍により、活気と共感に満ちたスポーツのまちを盛り上げていただきました。

スポーツコンベンションシティを推進する本市において、FC琉球に続き、琉球ゴールデンキングスがホームタウン宣言を行いましたことは、本市が目指す1万人規模の多目的アリーナの建設に向けた大きな後押しとなっております。

今年は、この多目的アリーナや沖縄こどもの国の事業を加速させるとともに、山里第一地区市街地再開発事業や安慶田市営住宅建替事業の第3期建設工事の着工、国道330号沿線における胡屋地区の拡幅整備の事業化など、活力あふれる沖縄市の実現に向けて大きく動き出します。

さらに、市民待望の図書館をはじめ、保育環境や教育施設の整備はもとより、待機児童の解消に向けた取り組みを進め、未来を担うこどもたちの健やかな成長を願い、市民が安心して結婚・出産・子育てができるまちづくりに取り組んで参ります。そして、市民の健康づくり支援や高齢者のインフルエンザ定期予防接種の無料化等、市民の皆様が健やかに暮らせるよう、諸施策を推進して参ります。

新しい年を迎え、気持ちも新たに職員共々活力あふれる沖縄市、夢と希望のもてるまちづくりに取り組んで参りますので、市民の皆様には、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年も皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

平成 28 年 元旦

沖縄市長 **桑江 朝千夫**



希望に満ち溢れる沖縄市へ

新年あけましておめでとうございます。

平成28年の年頭にあたり、沖縄市議会を代表し謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

沖縄市民の皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げますとともに、平素より沖縄市議会に対し、格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、全国各地で火山噴火や集中豪雨による土砂崩れ、河川の氾濫など、多くの自然災害が発生し、甚大な被害に見舞われるなど、自然の驚異を改めて痛感させられました。一方、ユネスコ世界遺産委員会において、我が国が世界遺産に推薦していました「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」が、世界遺産に登録され、また、日本人がノーベル賞の生理学・医学賞と物理学賞を受賞するなど、喜ばしいニュースとなりました。

本市におきましては、昨年7月に人口14万人を突破し、また、沖縄こどもの国動物園において、県内では初、国内十例目となるインドゾウの赤ちゃん、琉美が誕生しました。さらに、沖縄全島エイサーまつりも60回目という大きな節目を迎えるとともに、沖縄県唯一のプロバスケットボールチームであります琉球ゴールデンキングスの活動拠点として本市がホームタウンに決定するなど、様々な分野で嬉しいことが続く年となりました。

近年は、社会情勢の変化、国際化、情報化により、価値観が多様化し、行政サービスに対する住民のニーズは複雑・高度化してきており、地方自治体には、地域の実情に即した、これまで以上にきめ細やかな対応が求められることに加え、事務の合理化・効率化など、計画的な行政改革を推進し、効果的かつ効率的な行政運営が必要となってまいります。

新たな年を迎え、沖縄市議会といたしましても、その役割と責任の重さを改めて自覚し、全ての市民の皆様が夢と希望を持ち、穏やかに暮らせる安心・安全なまちの更なる実現に向け、行政と共に議員一同全力を尽くして参る所存であります。

市民の皆様におかれましては、なお一層のご支援・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、新しいこの一年が市民の皆様にとりまして、希望に満ち溢れる幸多い年となりますよう、ご健勝、ご多幸を心から祈念申し上げまして、年頭のごあいさつといたします。

平成 28 年 元旦

沖縄市議会議長 普久原 朝健



上与那原選手が世界陸上で銀メダル

1500mでアジア記録も

沖縄市名誉市民の上与那原寛和選手が、カタールの首都ドーハで10月22日から31日にかけて開催された、障がいを持つ選手達の陸上競技大会「IPC陸上競技世界選手権大会」で2個の銀メダルを獲得した。上与那原選手はT52クラスの3種目に出場し、10月26日の男子1500mと10月31日の男子400mで2位に入賞した。1500mでは3分49秒62のアジア新記録も樹立している。

上競技連盟より来年9月にブラジルのリオデジャネイロで開催されるパラリンピックへの出場が推薦され、国際陸上競技連盟に認定されることで出場が確定する。上与那原選手は平成12年に、交通事故で四肢麻痺となり、知人の勧めで平成15年にぎのわん車いすマラソンに初参加。以降、数々の大会に出場し、平成20年に北京パラリンピックのマラソンで銀メダル。平成26年には仁川アジア大会の800mで金メダルを獲得している。

11月17日に、沖縄市役所の桑江市長を訪ねた上与那原選手は「支援していただきたい。みなさんに、私が表彰台を目指して頑張ることで、あきらめない気持ちを伝えられれば」と話し、桑江市長は「パラリンピックの出場も確実視されており、期待している。市民の期待を一身に受け、プレッシャーもあると思うが楽しみながら頑張ってください」と激励した。



▲上与那原選手と活躍を喜ぶ関係者ら



▶日々練習に励んでいる比屋根FCの選手たち

比屋根FC新報児童オリンピック優勝

アジア大会でも健闘 3月には九州大会へ

比屋根FCは8月16日と17日に県総合運動公園などで開催された第35回新報児童オリンピック少年サッカー大会に出場し、プレミアアブロックで優勝した。大会は小学4年生以下で競われるもので、3月に熊本で開催される九州大会への出場権も獲得した。

比屋根FCは地区予選の全試合を無失点で勝利し1位通過。県大会も相手に1点も与えないプ

レーで勝ち進み、決勝で宇栄原FCと対戦。両チーム譲らず1対1でPK戦にもつれ込んだ末、3対1で接戦を制した。また、12月5日と6日に韓国のソウルで開催された第1回大東初等学校校長杯・韓・日・中少年サッカー大会に主催者推薦で出場した。大会には韓国と中国の全国大会優勝チームが出場するなか、比屋根FCは健闘し、1勝2敗の成績を残した。

野球を通して親睦を深める

昭和45・48年生野球大会

コザしんきんスタジアムで11月15日に第6回昭和45年生野球大会が開催された。大会には市内の出身中学校別（美里と宮里は合同チーム）に6チームが出場し、野球を楽しみながら親睦を深めた。同大会は野球を通して運動不足の解消を図り、同級生の連携・交流を深めることを目的に毎年開催されており、家族らの応援の中、和気あいあいと試合が行われ、今年は安慶田中

チームが優勝した。大会では参加チームから寄付を集め、市内の中学校に贈っており、今回は創立20周年を迎えた沖縄東中に贈られた。また、11月29日には同スタジアムで第7回S48年生野球大会が開催され、こちらの大会には出身中学校別に7チームが参加した。優勝したのは越来中チームで、同大会でも寄付金が集められ、スポーツ振興の資金として市に寄付された。



▲同級生が集まり野球を通して親睦を深めた

元気ある学校づくりを考える

平成27年度 沖縄市 中学生フォーラム

市内8中学校の生徒代表が学校や家庭、地域社会など、様々な問題について意見交換することで、生活を充実し向上させるための生徒会活動について考え、活性化することを目的に、平成27年度沖縄市中学生フォーラム(市教育委員会主催)が11月26日に沖縄市民会館中ホールで開催された。

フォーラムには、約130人の生徒が参加し、テーマの「元気ある学校づくり」(専門委員会等の活動を通して)について、各中学校が、スライドショーや演劇、ビデオ撮影した映像など、個性豊かな方法で発表した後、中学校ごとに別れての討議や討議内容の発表と質疑応答が行われた。最後に、中学生フォーラム実行委員長の沖繩東中学校森田果南さんがフォーラムで交わされた意見などを取りまとめた、フォーラム宣言を発表した。



▶各中学校に別れて討議する生徒たち



▶ハイビスカス賞(小学生)とゆいまーる賞(中学生)に選ばれた児童生徒

広げよう 優しい心

市児童生徒作文入賞者表彰式

平成27年度沖縄市児童生徒作文入賞者表彰式(沖縄市民憲章推進協議会主催)が11月26日に沖縄市役所で開催された。

式ではコンクールに応募した小学生の小さな親切運動作文と中学生の福祉体験作文の中から、最優秀賞にあたるハイビスカス賞とゆいまーる賞に選ばれた、小学生13人と中学生6人が表彰され、受賞者を代表して、山内小6年の神吉奏君と宮里中

2年の山城愛美さんが受賞作を発表した。神吉君は『小さな親切』と題し、困っている人に手を差し伸べることが小さな親切で、人の心を豊かにする大きな力を持っていると語り、山城さんは『肝心』と題し、『チムグクル』と題し、チムグクルという黄金言葉を理解して、当然のように実行できれば世の中は良くなると訴えた。コンクールには小学生450点、中学生286点の応募があった。

中学生が英語で発表

第24回 沖縄市中学校英語ストーリーコンテスト

市内中学校の生徒23人が出場した、平成27年度第24回沖縄市中学校英語ストーリーコンテスト(市教育委員会主催)が11月25日に沖縄市民小劇場あしびなーで開催された。

同コンテストは、国際化の進展に対応するため、英語のコミュニケーション能力育成や英語に対する興味と関心を高め、表現力や発表力を培うとともに、各中学校の生徒や英語担当教諭、外国語指導助手(ALT)の親睦と融和を図ることで、英語教育の進展を目的に実施されており、1年生と2年生は、物語を覚え、聴衆の前で語る「ストーリー・テリング」、3年生は、学校や家庭などの日常生活で思ったことや感じたことを話す「スピーチ」が行われた。

また、ゲストスピーチとして、宮里中と沖繩東中で外国語指導助手(ALT)を務めるミッチェル・ホフマン氏が、感謝祭(Thanksgiving Day)についての話を披露した。

各生徒の発表後に行われた審査の結果、最優秀賞には、ストーリー・テリングの1年生の部でグリム童話「カエルの王子様(The Frog Prince)」を発表した町田詠さん(安慶田中)、2年生の部で落語「まんじゅうこわい(Inn Afraid of Manju)」を発表した山城愛美さん(宮里中)、スピーチで「ショートニングというキラー(Stop "Shortening" Your Life)」を発表した喜友名月さん(宮里中)が受賞した。



▲英語での発表を披露した生徒と教諭



▲市民踊学習団体連絡協議会の踊り



▲どこに置けばいいの？(囲碁体験)



▲子ども達のエイサー体験



▲熱した釘を叩いてのばしてペーパーナイフに



▲家族でニュースポーツ体験



▲中学生の実験ショー

が民謡や古典音楽、ダンス、武術などを披露した。会場には約30の体験、展示コーナーが設けられ、クリスマスオーナメントやオリジナルストラップ、プラモデル、竹とんぼなどの物作りコーナーやエイサー、茶道、エステ、ロープワーク、火おこし、将棋、囲碁、ニュースポーツなど様々な体験コーナーが設置されたほか、沖縄民謡講習会も開かれた。また、沖縄こどもの国のふれあいミニ動物園や移動図書館ちえぞう君も出展し、会場には多くの来場者が訪れた。

学びの楽しさを体験

沖縄市生涯学習フェスティバル

第22回 沖縄市生涯学習フェスティバルが12月6日に沖縄市体育館、多目的運動場、武道館を会場に開催された。

体育館の舞台では、美里小金管バンド部の演奏がオープニングを飾り、中央公民館サークルをはじめ市内の団体

68のサークルが作品展示

沖縄市立中央公民館事業・サークル展示発表会

沖縄市中央公民館で開催した講座や、地域の公民館で行われた自治公民館講座、中央公民館に登録している68サークルの1年間の活動成果を紹介しようと、12月12日から17日までの間、市役所1階市民ロビーで、第22回沖縄市生涯学習フェスティバル 沖縄市立中央公民館事業・サークル展示発表会が開催された。

会場では、中央公民館で行われたボールペン字や菓膳料理、中国語などの様々な講座や、市立幼稚園で行われた家庭教育学級の昔あそびや親子締太鼓作り、市内37自治会で開催されたカラオケ、クラフト小物作り、島ぞうりカービン講座などの様子が写真やパネルで紹介されたほか、俳句や水彩画、書道、菊作品が展示され、活動内容をPRし、生涯学習の普及を促進した。

展示会を訪れた市民は、数多くの講座やサークルの様子を展示物で見ながら資料を手取るなどして、興味を寄せていた。



▲迫力ある作品を展示



▲興味のある活動内容のパネルを見る様子

▶泡盛の風味が活かされた沖縄泡盛ケーキ



▶純国産品の女王蜂入り純国産蜂の子



沖縄市地域ブランド KOZA Star

新たに2商品を認定

沖縄市の優れた商品を公募し、商品開発やデザインなどの専門家が審査して、沖縄市のトップブランドとして認定するKOZA Star (コザスター)に、2商品が加わった。

新たに認定された商品は、合名会社 新里酒造 (代表社員 新里修一)の「沖縄泡盛ケーキ」と農業生産法人株式会社 小浜養蜂場(代表取締役 小浜美佐子)の「女王蜂入り純国産蜂の子」。今回認定された商品を含め、KOZA Star 認定商品は10品となった。

平成27年度 KOZA Star 認定商品

□沖縄泡盛ケーキ

合名会社 新里酒造

☎: 939-5050

□女王蜂入り純国産蜂の子

農業生産法人 株式会社 小浜養蜂場

☎: 938-4183

8cm パイプスピーカー 10W×2 溶接アンプ

問い合わせ先
知名御多出横
コザ工場 市中央3-13-11
☎: 933-2551
(那覇店) 862-6222



コーヒースピリッツ

問い合わせ先
合名会社 新里酒造
市字古謝 864-1
☎: 0120-413-166



B.Cスタンダードソース

問い合わせ先
合名会社 ビーシー商事
市上地 4-1-51
☎: 933-2551



ヘルメットバッグ& バゲッジタグ

問い合わせ先
有限会社 タイガーエンブ
市中央 4-10-3
☎: 937-8234



黄金金楚餅(くがにちんすこう)

問い合わせ先
株式会社 プラザハウス
市久保田 3-1-12
☎: 932-4480



KOZAのKISEKI

問い合わせ先
のぼりや製菓有限公司
市上地 1-11-1 階
☎: 932-7895



OK ステーキソース

問い合わせ先
沖縄 スナイニング
株式会社
市高原 6-15-3
☎: 932-5888



沖縄薬膳 華みそ

問い合わせ先
沖縄薬膳みそ株式会社
市美里 4-11-18
☎: 979-6611



KOZA Starに
関する問い合わせ

○一般社団法人
沖縄市観光物産振興協会
住所・沖縄市上地 1-1-1
☎: 989-5566
○商工振興課 工業係
☎: 939-1212
(内線3222)

更生保護法人『がじゅまる沖縄』

DV加害者更生相談室

(098-884-1018/毎週水曜日17:00~21:00)

284

出会いによって人は変わる



名嘉 知恵理さん (40)

DV被害者への相談窓口や支援体制は、各自自治体などで整備されているが、加害者更生に対しての相談窓口は少なく、その1つが、更生保護法人『がじゅまる沖縄』に設置されている。

今回は、がじゅまる沖縄のDV加害者更生相談室研究員の名嘉知恵理さんに日々の取り組みについて聞いてみた。

名嘉知恵理さんは、琉球大学へ進学し、臨床心理学を学んだ。卒業後、医療機関や社会福祉協議会、中部福祉保健所に勤務し、平成16年には、沖縄県DV加害者対策事業の研究員に就任し、平成19年からは、沖縄県更生保護会(現がじゅまる沖縄)にDV加害者更生相談室が設置され、研究員として業務に携わっている。

名嘉さんは、これまでに研究員として、DV(ドメスティックバイオレンス)問題に関する県民への意識調査や被害者、加害者、関係機関へのヒアリング調査、DV加害者への更生教育プログラムのテキスト作成、国内外のDV対策に関する調査研究に取り組んだ。現在は、沖縄県DV防止対策事業(旧加害者対策事業)として、DV加害者の更生相談業務を行っているが、各関係機関の職員や教職員などへの研修会、学生向けの予防啓発講座などの講師を務めている。講演内容は、主にDVや児童虐待、いじめ、性暴力などで、これまでに約9万人の方々を受講している。

名嘉さんが従事している更生保護法人『がじゅまる沖縄』では、毎週水曜日の夕方から、主に配偶者や恋人からの暴力に関する相談を受けており、それ以外の相談も併せると、年間2千件以上の相談がある。また、沖縄県は加害者対策について、先進地

であるため、県外からの相談もあるそうだ。

名嘉さんが被害者支援から、加害者対策をするきっかけになったのは、過去に支援をしていた被害者の方から「加害者が変わらな」と何も変わらなない」「加害者対策をする人がもっと増えれば、被害者のためになる」という意見があったからだ。実際に、名嘉さんが従事している業務は非常に深刻で、継続的な関わりを必要とする内容がほとんどだ。名嘉さんに仕事に対する原動力について質問をすると「加害者対策を行う仕事は大変だが、関わった人が、徐々に良い方向に変わっていくのが励みです。また、相談業務の合間、学校で講演を行い、生徒たちと向き合って話すことに、やりがいを感じています」との答えが返ってきた。

名嘉さんは「暴力で、人が傷ついたり悲しんだりすることがない社会にしていきたいにも、一人ひとりがDVや児童虐待、いじめなどに関心を持つことが大事です。また、学生時の友達や、最初に就職した職場の上司や同僚など、人生の様々な場面で、初めて出会う人が、人間関係の中で大きな影響を与える重要な人物なので、普段から人を想いやり、あなたに出会って良かったと思われる人になって欲しいです」と語っている。

新年明けましておめでとうございます。何かと物入りなこの時期、お買い物のお機会も増えますね。昨今では、スーパーや大型店舗で買い物する方が多いと思われませんが、かつては商店街が主流でした。

復帰前、旧コザ市域には胡屋商店街、コザ十字路商店街、諸見商店街がありました。これらの商店街には、地元はもとより美里、具志川・北中城など近隣市町村からも買い物客が訪れ、米兵向けのゲート通り、センター通りなどとあわせて中部地域の中心的な商業地として賑わっていました。

商業地の景観も時代とともに変化していき、中でも一番街には1975(昭和50)年に県内初のアーケードが設置されました。さらにセンター通りは1985(昭和60)年、それまでの対面通行から片側一車線へと切り替わり、歩道を広げ白を基調とした買物公園としてリニューアルされました。名前も中央パークアベニューとなり、一時は那覇をもしのぐと言われる程の勢いがあったと言います。

今年度はアーケード落成から40年、中央パークアベニューの整備から30年になります。節目の年に、沖縄市の商業の歴史とこれからについて考える機会としてはどうでしょうか。



1969(昭和44)年頃の対面通行のセンター通り

■ 市史編集担当/
TEL: 929-4128(直通)
■ ヒストリート、ヒストリートII/
TEL: 929-2922

胡屋自治会

楽しく安全な地域づくり

胡屋自治会(大城信男会長)はサークル活動が盛んで、大正琴、囲碁、健康体操、操体法などのサークルが活発に活動している。健康体操は体が鍛えられて体調も良くなるとメンバーから好評で、操体法も無理のない運動で健康づくりができるという人気がある。囲碁サークルには囲碁好きが集まり、年に大会を4回も開催している。老人クラブや婦人会、青年会も協力あつて精力的に活動しているほか、地域の保育園や幼稚園、小

学校とも交流があり、毎年、子ども達が公民館見学に訪れる。

今後は防災にも力を入れていく予定で、大城会長は区民で防災を学び、地域の調査も進めようと考えており、負傷者に対する応急処置訓練や、災害時に水を確保するための井戸の確認、独居高齢者の把握、倒壊のおそれのある建物の調査などを計画している。大城会長は「サークル活動で区民が楽しめる地域を作り、防災活動で区民の安全を守っていききたい」と話している。

電話：9333-5090

高原自治会

伝統を守り、住みよい街に

高原自治会(島田セツ子会長)は、旗スガシーや菊酒などの御願行事、公民館祭り、納涼まつり、慰霊祭、綱引き・角力大会、スボレク大会、花いっぱいコンクールなど行事が多く、地域住民も協力的だ。昨年からは、子ども会が活動を再開しており、子ども達の学習支援と居場所づくりにも取り組んでいる。島田会長は「子ども達と真剣に向き合い、継続していける体制をつくっていききたい」と話しており、

ボランティアも募集している。

高原は公共施設や商業施設が充実しており、人口も増えてきている一方、島田会長は地域のつながりが希薄になってきていると感じており、区民を結び付けようと、自治会の加入を呼びかけている。また、保安灯の増設や自治会でも子ども達の習い事教室の開催も計画しており「老人会をはじめ地域の皆に支えられ活動している。地域の伝統を守りながら、住みよい街をつくっていききたい」と話している。

電話：9377-3668



▶大人も子どもも力いっぱい綱を引きあつた綱引き・角力大会



▶公民館まつりで踊りを披露する老人クラブ

KOZA CHOICE!



所在地：沖縄市大里 2-29-14
営業時間：午前11時30分～午後9時30分
定休日：火曜日
問合せ：098-937-9326

いていてインパクトがあり、やみつきになる逸品です。

隣にある窓口から購入できます。

また、ガリリックたつぷりのチキンを豪快にトッピングした沖縄そばは、チキンのだしが効いていてインパクトがあり、やみつきになる逸品です。

テイクアウトも人気で、レストラン入り口の隣にある窓口から購入できます。

今回の「KOZA CHOICE!」(コザチョイス)は、コッコロコハウスの「チキンの丸焼き」をご紹介します。

KOZA CHOICE!



商品名：チキンの丸焼き
事業所名：コッコロコハウス
職種：飲食業
代表者：名嘉 哲也

KOZA CHOICE!

こころの健康を紹介

第21回 沖縄市ハートフル展

ここに障がいを持つ人たちの日頃の取り組みを、地域社会へ発信し、活動について理解を深めてもらおうと、第21回 沖縄市ハートフル展が、11月25日と26日の2日間、市役所1階の市民ホールで開催された。

会場では、地域活動支援センターおきなわやボランティア団体、家族会など10団体が、活動紹介をするパネルの展示や作品作り体験、手作りパンやハンドメイド雑貨の販売、アロマハンドマッサージ体験コーナー、こころの病に関する情報提供コーナーなどが設けられ、多くの市民が訪れた。



▶会場には多くの人が訪れ、展示品を鑑賞したり、作品を買求めた。

福祉への関心と理解を深める

平成27年度 障害者週間「福祉展示フェア」

平成27年度 沖縄市障害者週間「福祉展示フェア」が、12月2日から4日まで、市役所1階市民ロビーで行われた。

障害者週間は、市民が広く障がいの福祉について関心と理解を深め、障がいの者が社会や経済、文化などのあらゆる分野の活動に、積極的に参加する意欲を高めることを目的に設けられており、市では、福祉展示フェアを開催している。

フェアには、16団体が参加し、陶芸品や木工品の展示、手作りスイーツなどが販売され、期間中、障がいの者によるランチタイムコンサートが開かれ、練習の成果が披露された。



▶就労活動で作った作品を販売

地域福祉の更なる充実を

第32回 沖縄市社会福祉大会

長年に渡って社会福祉の発展に功労のあつた方々へ感謝の意を表し、表彰することで、地域福祉の更なる充実と発展を図ることを目的に第32回 沖縄市社会福祉大会が11月18日に市民小劇場あしびなーで開催された。

大会では特別功労者31人と社会福祉事業永年勤続功労者18人、模範自立者1人が表彰され、募金に協力のあつた7団体に感謝状が贈られた。

また、県認知症行方不明者家族の会代表の安慶名達也氏と見守りネットワーク代表の仲里宏淳氏による記念講演「認知症行方不明者の現状と見守り活動について」も行われた。



▶大会では50人が表彰され7団体に感謝状が贈られた



▶各々へアを組み軽やかにダンスを披露した

ダンスで地域交流

平成27年度ふれあいダンスパーティー
沖縄市障がい者福祉協会(平田聖人理事長)が主催した「ふれあいダンスパーティー」が、11月22日に、沖縄市社会福祉センターで開催された。

同ダンスパーティーは、障がいの者の社会参加の促進と自立を促し、地域住民との交流を図ることを目的に行われており、開催にあたり、平田理事長は「様々な障がいがあるけれど、ダンスを通して、障がいのある人もない人も、楽しみながら、お互いの理解を深めましょう」と挨拶した。パーティーには、約70人が参加し、社交ダンスやフォークダンスを踊り、交流を深めた。

中部農林の生徒が介護予防イベント

オリジナル体操も考案

高齢者の健康増進と市が実施している生きがいづくりや健康維持活動を周知しようと「高校生と体操でニコニコチャーンがんじゅー」がコザ・ミュージックタウンの音楽広場で12月9日に開催された。イベントは、中部農林高校福祉課3年の生徒5人が企画・実施したもので、来場者は生徒が考案したオリジナル体操を踊った。オリジナル体操は身近な物を使って簡単にできる体操で、筋力アップやストレッチの効果がある。

イベント発案者の宮里涼香さんは「祖母の要望から企画したが、市の様々な取り組みを知り、その周知もしようと思った。たくさんの方に参加してもらえて嬉しかった」と笑顔を見せた。



タオルを使った体操をする中部農林高校の生徒と来場者

介護をとおして思いやりを学ぶ

障がいをもった方への介護講演会

市障がい福祉課が自発的活動支援事業の一環として、12月6日に市社会福祉センターで、障がい者や家族らを対象に「介護保険制度と『私たちの身近な介護』」(ピアサポートセンター「私たちなぎ主催」と題した講演会を開催した。

同講演会は、2部構成で、第1部の「介護保険制度」は、市高齢福祉課の職員が介護保険制度の仕組みや提供サービスなどを説明し、第2部の「私たちの身近な介護」は、正しい介護技術の普及に努めている城間雅己氏を講師に招き、観客が介護方法を実践する体験型講演が行われ、参加した約50人は、介護保険制度と介護を通して相手を思いやることを学んだ。



イスから立ち上がる際の介護技術を体験

レク活動の成果を披露

かりゆしシニアクラブ 第41回レクリエーション大会

かりゆしシニアクラブ(仲宗根清朝会長)が、日頃のレクリエーション活動の成果を舞台発表し、会員間の交流と健康づくり、生きがいづくりを図ることを目的として、第41回レクリエーション大会を12月10日に、沖縄市民会館大ホールで開催した。大会には、市内老人クラブ30団体が参加し、琉舞や大正琴、特殊詐欺の寸劇などを披露した。

開催にあたり、仲宗根会長は「日々のレク活動を披露し、会員の絆を深めよう」と挨拶した。会場には、約千人の会員が訪れ、舞台発表を鑑賞して親睦を深めた。



息の合った舞を披露(泡瀬第三老人クラブ団体会)



阪神淡路大震災での経験から絆の大切さを語る富山政秋氏

絆の大切さを講演

講演会 大災害！その時あなたは…

災害時要援護者避難支援事業の周知と市民の防災に対する意識向上を目的に「講演会 大災害！その時あなたは…」(沖縄市主催)が11月27日に市福祉文化プラザで開始された。講演会では、兵庫県で平成7年に阪神淡路大震災を体験した、県はり・きゆう・マツサージュ師会理事で視覚障がい者の富山政秋氏が体験を語った。震災で居住していたアパートが崩れ、がれきに閉じ込められた富山氏は、自分を探す近所の知人に冷蔵庫を叩いて存在を知らせ、救出されたことを話し「絆があったおかげで助かった。障がいの有無に関わらず周りとのつながりを持つことが大切だ」と語った。



▲収穫したもち米を贈呈する泡瀬小5年生の児童達

総合学習の一環として、米作りに取り組んでいる泡瀬小学校(宮城和也校長)5年生の代表児童6人が、11月17日に市役所を訪れ、収穫したもち米6キロを桑江市市長らに贈呈した。

贈呈式で金城瑠来くんが「種もみから育てたお米を持ってきました。どうぞお受け取りください」とあいさつし、生徒らは桑江市長と普久原市議長、狩俣教育長にそれぞれ2キロずつ手渡した。

泡瀬小学校の5年生は、米作りを通して、自然環境の大切さや稲を育てる楽しさなどを体験する総合学習を、平成22年度から実施しており、今年も、ウルチ米ともち米、合計40キロを収穫。11月7日に行われた宿泊学習の野外炊飯でカレーライスを作り、いただいた。

**おいしいお米ができました
泡瀬小5年生がお米を贈呈**

婦人会が華やかな踊りを披露

市婦人連合会 演芸のつどい

市民会館大ホールで11月22日に市婦人連合会による「第20回 演芸のつどい」(市婦人連合会、市教育委員会主催)が開催された。

イベントでは、照屋婦人会の「かぎやで風」を幕開けに、市内婦人会9団体が練習を重ねてきた民踊や琉舞、日舞などを演舞し、市婦人連合会は会歌踊りや寸劇、かりゆしシニアクラブは民踊を披露した。また、特別出演として前川守賢さんが登場し、歌三線とトークで会場を盛り上げ、フィナーレは市婦人連合会の創作エイサーとカチャーシーで来場者も一緒になって踊った。イベントの収益金は、美さと児童園の児童自立支援会へ寄付された。



▲会歌踊りの「きずなの花」を披露する婦人連合会



▲ボランティア塗装を実施した日本塗装工業会 沖縄県支部の方々

沖縄県内の塗装業者26社が加盟している一般社団法人日本塗装工業会 沖縄県支部(稲嶺恒行支部長)が11月22日、沖縄市あげだ児童館でボランティア塗装を行った。

日本塗装工業会では、ボランティア塗装を同会が制定した11月16日の「いいいい塗装の日」にあわせて全国的に展開しており、沖縄県支部は、毎年県内の社会福祉施設や公共施設などを無償で塗装する社会奉仕活動を実施している。今年のボランティア塗装は、沖縄市あげだ児童館の遊戯室や図書室、児童クラブ室、廊下、階段など施設内のほとんどの壁を30人の職人達できれいに塗装した。

**職人たちがボランティア塗装
日本塗装工業会 沖縄県支部**

災害時の給水方法について情報交換

平成27年度 沖縄県水道災害相互応援協定会議

平成27年度 沖縄県水道災害相互応援協定会議が11月20日に市水道局で開催され、県や各市町村などの水道事業者が参加した。

同協定は、災害の発生時に水道事業者が被災し、応急措置が取れなくなった場合に、円滑に相互応援を行うことを目的に平成15年3月に締結されており、41の事業者が参加している。今回の会議では、応急給水用の給水タンクや給水車、非常用飲料水用袋について情報交換が行われたほか、10月31日と11月1日に福岡県福岡市で開催された九州九都市合同防災訓練に参加した那覇市より、訓練の内容や様子が紹介された。



▲他事業者と情報交換し災害に備える

フォークソングで地域交流 第7回登川フォーク祭り

第7回登川フォーク祭り(登川自治会主催)が、12月6日に登川公民館で開催された。同祭りは、40代から50代の世代が、若い頃に流行っていたフォークソングを演奏し、鑑賞する場を設けることにより、地域での世代間交流を目的に、毎年行われている。

出演者は、主に登川地域の方々で、狩人の「あずさ2号」やチューリップの「心の旅」、県出身フォークデュオグループ究極の「6月の雨」など、数々の名曲を披露した。祭りには、若者からお年寄りまで321人が集まり、会場ではアンコールの声援があがるなど、大いに盛り上がり、訪れた来場者は、懐かしいフォークソングに酔いしれた。



▲数々のフォークソングの名曲が披露された

手紙文化の普及で心の交流を 市内小学生へ年賀はがき贈呈

市内小学生と県立泡瀬、美咲特別支援学校に、年賀はがきを贈呈しようと市内各郵便局の代表(沖縄・美里・かりゆし・越來)と、企業の代表(市商工会議所・まある歯科・有限会社真電設・あいレディースクリニック)が、12月8日に狩俣教育長を訪ねた。年賀はがきは、子ども達が手紙のやりとりを通して、伝える力やコミュニケーション力を向上させることと、手紙の楽しさを実感してもらうことを目的に贈られたもので、郵便局の呼び掛けに、89の市内事業所が賛同し、約2万9千枚の年賀はがきが集まった。狩俣教育長は「手紙を書く文化や年賀状の良さを、教育の場面で子どもたちに伝えていきたい」と話した。



▲年賀はがきを贈呈した市内協賛企業代表と各郵便局代表ら

長年の功績が称えられる 中部保護区保護司会員 受賞報告

中部保護区保護司会(安富静子会長)の会員で、平成27年度秋の叙勲で瑞宝双光章を受章した浜比嘉宗明氏と、沖縄県更生保護大会において、法務大臣表彰を受賞した高江洲八重子氏が、12月9日に市役所を訪れ、桑江市長に報告を行った。

浜比嘉氏は27年間、高江洲氏は20年間で、両氏共に長きに渡る保護司としての活動や功績が認められての受賞となった。

浜比嘉氏は「叙勲の受章は、私だけでなく、会員の皆様の活動が評価され、受賞したものです。これまで培った経験を生かしながら、今後も保護司活動に取り組み、後進の育成に努めて参ります」と挨拶をした。



▲瑞宝双光章を受章した浜比嘉氏(左から3番目)と法務大臣表彰を受賞した高江洲氏(右から2番目)

東南植物楽園が幻想的な光につつまれる ひかりの散歩道 TONAN Night Decoration

市知花にある東南植物楽園で、園内をイルミネーションで飾った「ひかりの散歩道 TONAN Night Decoration」が11月27日から平成28年2月14日の午後5時から午後10時までの間、開催されている。期間中、園内には、池を渡る大橋がイルミネーションでつまれた「光のトンネル」、大きなツリーを電飾で飾った「いざないのツリー」、池や渡り橋などがライトアップされた「光のプロムナード」など、多彩なエリアが設けられ、南国情緒あふれる植物園の夜は、幻想的な光につつまれる。

同園へのお問い合わせは、☎939-2555。

公式サイトは、<http://www.southeast-botanical.jp/>



▲ライトアップされた光のプロムナード



まつりに48,000人が来場 織りなす伝統と異文化の競演

サンバなど多彩な催しに笑顔と熱気



▲今年の国際大綱引きは2勝1分で東の勝利



▲1年ぶりに復活。バイクファンにはたまらないバイクパレード

国際色に富んだ沖縄市の魅力を発信するまつり「沖縄国際カーニバル2015」が11月28日と29日に、ゲート通り周辺を会場に開催された。今年もゲート#2フェスタと沖縄国際アジア音楽祭 music festival 2015が同時開催され、来場者はバラエティ豊かなまつりを楽しんだ。

カーニバル初日は、全長90メートル、重量8トンの大綱を引き合う国際大綱引きや、約40の団体や企業、サークルなどが各々をPRするカーニバルパレード、サンバやチャダダンスなど様々なパフォーマンスが披露されるサンバステージ、優勝チームはFC琉球の選手に挑戦できる少年サッカーPK大会などが行われた。二日目はバイク愛好家自慢のハーレーやスポーツバイク、クラシックバイクなどによるバイクパレードが開催されたほか、アームレスリング大会や様々なジャンルの音楽ステージ、ダンスステージなどが催され、各会場には大勢の観客が集まった。また、会場の一角ではモータースポーツ展も開催され、スポーツカーやオフロードカー、クラシックカーなどが展示され、ジムカーナの迫力あるデモンストレーション走行も披露された。



▲間近で見るジムカーナのデモ走行は大迫力



▲オープニングは市芸能団体協議会の伝統芸能



▲多数のアーティストが出演し熱気あふれるライブを披露

沖縄国際カーニバル2015

国際色豊かな

多国籍のチャンプルー文化が

恒例の大綱引きやパレード、



▲華やかなステージで盛り上がるサンバステージ



▲今年も公認サンタが登場し、まつりを盛り上げた



▲アクロバティックな動きが魅力のカポエイラ



▲裾の長いスカートを大きく振り回して踊るメキシカンダンス



▲観客を楽しませたカーニバルパレード



▲カッコいいバイクに乗って記念撮影



▶台湾の撼動特技団によるパフォーマンス



▲かわいらしいチビさなじい達



▲オールディーズファッションでダンス



▲観客も思わず力が入るアームレスリング大会



▲F C琉球に挑戦だ(少年サッカーPK大会)

体験コーナーや多彩なステージ

やまっちまつり初開催

市の山内にある桃山公園内
体験学習施設やまっちで11月
21日に、やまっちまつりが初
開催された。

まつりでは「やまっちス
テージ」が設置され、山内小学
校2年生とPTAによる演劇
「大きなカブ」や、やまっちダ
ンスクラブのダンス、クラウ
ンチャーリーのバルーンパ
フォーマンスを披露したほ
か、地域のこども達や保護者
達が出演し、三線やトロン
ボーン、オルガンなどを演奏

した。また、山内中学校科学部
による科学工作「いろがわり
ステンドグラス」や、NPO法
人こころひまわりによるカ
ラーセラピー体験のコーナー
も設置されたほか、山内小中
学校PTAのOBで組織され
る、やまむむ会が「やまっち商
店」を出店し、かき氷や駄菓子
を販売した。そのほかにも、お
もちやの金魚すくい、射的な
どのゲームコーナーが設置さ
れ、会場は大勢のこども達で
にぎわった。



▶やまっちの「大きなカブ」には多数のキャラクターが登場



▶合奏を披露する基隆輔大聖心小学校弦楽団

台湾の弦楽団が公演 小学生とも交流

台湾基隆輔大聖心小学校弦楽団

台湾の基隆輔大聖心小
学校弦楽団が、11月27日
から30日の日程で沖縄を
訪れ、沖縄国際アジア音
楽祭 music 2015
や沖縄国際カーニバル、
第6回台湾・沖縄音楽交
流フェスティバルに出演
したほか、30日には市役所
とコザ小学校を訪問し交
流した。

コザ小学校を訪れた同
弦楽団は、音楽交流や演
劇鑑賞、授業見学などで
同校の児童と友好を深め
た。音楽交流で同弦楽団
はヴァイオリンやチェロ
などの弦楽器による合奏
を披露し、コザ小学校は
6年生が歌を歌った。



▲新良幸人さんと上地恵里紗さんによる三線と二胡のコラボレーション



▲ミュージックタウン音楽広場にも多数の出演者が登場し、吹奏楽、ロック、三味線など多彩なステージで観客を楽しませた

アジアの音楽をまとめて楽しもう

沖縄国際アジア音楽祭 music 2015

沖縄国際アジア音楽祭 m
usic 2015(同実行委
員会主催)が11月27日から30
日までの3日間の日程で市
民小劇場あしびなーやコザ・
ミュージックタウン、市内ラ
イブハウスなどを会場に開
催された。

市民小劇場あしびなーで
は28日に第6回台湾・沖縄音
楽交流会が行われ、台湾と沖
縄の小学生からプロまで、多
彩な出演者による演奏で観
客を楽しませた。29日に開催
された「アジアの芸能と日
本。民族音楽と芸能で結ぶ
絆」では、新良幸人さんと仲

宗根サンデー哲さん、あんみ
通、上地恵里紗さん、辺土名
直子さんが出演し、三弦や二
胡、津軽三味線などの演奏を
披露した。ゲート通りでは台
湾の伝統芸能やおペラ、吹奏
楽などバラエティ豊かな演
目が披露され、市内のライブ
ハウスは台湾で人気の学生
バンドのライブで盛り上
がった。そのほかにも、コザ・
ミュージックタウンでは吹
奏楽、ロック、三味線などの
ライブや二胡ワークショップ
の発表会などが行われた。

地域活性化にハツケヨイ!

第1回わんこそば全国大会沖縄コザ場所

市内の11団体で構成する沖縄市商店街を元気にする会(上間義正会長)が、第1回わんこそば全国大会沖縄コザ場所を、12月13日に一番街商店街で開催した。

大会は、市中心市街地の商店街や通り会が連帯感を高め、経済性、生産性の向上と、地域商店街に対する愛着心の高揚を図り、活性化に寄与することを目的に、岩手県花巻市観光協会と花巻信用金庫の協力のもと、初開催されたもので、上間会長は「中心市街地の活性化の一助になるように、一緒に元気を取り戻しましょう」と挨拶した。



▲次々とわんこそばを平らげていく参加者



▲小学生も真剣勝負

競技は、制限時間内にわんこそばを何杯食べられるかを競うもので、制限時間2分間の小学生の部に30人、3分間の一般の部に50人が参加した。参加者は勝負を仕切る行司の合図でいっせいにわんこそばに箸を伸ばし、勢いよく平らげていった。会場には大勢の観客が集まり、声援が飛び交った。

小学生の部は、中根守君(美原小5年)が36杯で優勝。一般の部は、喜納隆太さん(那覇市)が80杯を平らげて優勝した。喜納さんは2月に岩手県花巻市で行われる全国大会へ出場予定となっている。



▶エイ坊も登場し、児童は楽しみながらエイサーについて学んだ

エイサーについて学ぼう

中の町小でエイサー講座

児童に市を代表する伝統芸能のエイサーに関する知識を深めてもらうと、中の町小学校で11月24日に出張エイサー講座(市観光物産振興協会エイサー会館準備室エイサー家主催)が行われ、同校の3年生が受講した。講座ではエイサーの起源や種類、踊り手の役割についての説明、エイサーを踊っている青年会や、市内に設置されているエイサーのまち沖縄市をPR

するモニュメント、街灯、マシホールなどの紹介、エイサーに関する質問タイム、エイサー体験、市のエイサーキャラクターエイ坊との交流などが行われ、児童は楽しみながら学んだ。出張エイサー講座は、市内の小学校や中学校、児童館、自治会を対象に無料で開催している。問合せ/沖縄市観光物産振興協会エイサー会館準備室エイサー家 電話/989-5066

台湾で堂々エイサー

登川子ども会海外公演

登川子ども会(屋宜宣芳会長)の児童32人が、平成27年度沖縄市こどもの文化活動支援助成金を活用し、11月6日から9日の日程で台湾を訪ね、寺院やまつりでエイサーを披露した。こども達は8日に台中コンベンション文化センターで開催された台湾音楽舞踊芸術祭をはじめ、6日は台北市の霞海城隍廟、7日は同市の西本願寺でエイサー演舞を披露した。

5月に市内で開催された第5回台湾・沖縄音楽交流フェスティバルで、台湾のプロデューサーと知り合ったことがきっかけで実現した。屋宜会長は「海外での公演に、初めはとまどいを見せる場面もあったが、台湾音楽舞踊芸術祭では2500人の観客を前に堂々と演舞した。こども達は、数日の間で目に見えて成長しており、今回の派遣で得られた知識と経験は大変貴重なもの」と話した。



▶観客の声援を受け、元気に踊るこども達(登川子ども会提供)

優れた技能と功績を称える

平成27年度 沖縄市技能功労者表彰式

長く同一職種に従事し、技能の練磨や後進の育成など、その職種の向上発展に寄与した優秀な技能者の功労を称える平成27年度 沖縄市技能功労者表彰式が、11月27日に沖縄市役所で執り行われた。

今年度、表彰された技能功労者は9人。表彰式では、各技能功労者の功績が紹介された後、桑江市長から一人ひとりに、表彰状と記念品が授与され、被表彰者を代表して我如古英一氏が「周囲の方々からご指導頂き、これまでやってこられた。これからも地域社会に役立つしていきたい」と謝辞を述べた。また、会場には、

被表彰者の親族や友人、関係者らが集い、技能功労者の功績を称えた。

被表彰者は、次の9人

(敬称略・順不同)

福保充昭(タイル工)、仲村俊子(美容師)、福里晃(自動車整備士)、大城隆(自動車電装整備士)、山城昌之(防水施工技能士)、石原昌卓(鉄骨加工作業員)、永山昇(精米師)、マスマ・ロドリゲス(司会業)



▶被表彰者を代表して謝辞を述べる
我如古英一さん



▶技能功労表彰者と関係者



▶返礼品を充実に、市の魅力をPRする桑江市長(中央)と担当者

ふるさと納税を拡充

ふるさと沖縄市応援寄附金

個人が応援する自治体に納税(寄附)することで、寄附した自治体を支援するとともに、寄附金の一定額が税控除される「ふるさと納税」。全国的に話題となる同制度を活用しようと、市財政課が、これまでの手続方法や返礼品の充実化を行った。

充実された内容は、寄附の手続き方法を、これまでの申請による受付に加え、専用サイトからも受付し、支払手続きもできるようにした他、寄附者への返礼品も市産品などの17品に増やした。また、市では返礼品について、イベントツアーなどの追加を検討し、今後も市の魅力発信を強化する予定。

■ふるさと沖縄市応援寄附金の専用サイト

(ふるさと納税サイト「さとふる」内)

<http://www.satofull.jp/city-okinawa-okinawa/>

■お問い合わせ

財政課 939-11212 内線2332

市中心市街地活性化協議会から意見書

次期計画への要望を市長へ

市中心市街地活性化協議会の新垣直彦会長らは12月2日、平成28年度から平成32年度にかけて実施予定の次期沖縄市中心市街地活性化基本計画案に関する意見書を桑江市長に提出した。

同協議会は、交流街としての機能強化による居住者の定着、地域住民の計画への参加、子育て世代や高齢者が安心して暮らせる環境の整備、中心市街地への流入を目的としたアクセス強化や駐車

場の整備、宿泊施設の誘致などを要望した。桑江市長は「これまでの取り組みで中心市街地は少しずつにぎわいを取り戻しつつある。今後もご意見をいただきたい」と話し、新垣会長は「市中心市街地の集客がイベントによる一時的なものになっており、常に人でにぎわう状態にしなければならぬ。また、中心市街地のダウンサイジングと独居高齢者の便も図る必要がある」と指摘した。



▶意見書を桑江市長に提出する新垣会長(右)

通知カードをお受け取りになれなかった方へ

平成28年1月より、医療保険等の社会保障の手続きや税の手続きで、マイナンバーの利用が開始されます。

通知カードは世帯主宛、世帯全員分が「簡易書留」、「転送不要」郵便で住民票の住所に送付されますが、ご不在の場合は郵便局より不在連絡票が投函されます。郵便局での保管期間内にお受け取りになれなかった方の通知カードは沖縄市役所市民課へ返戻されます。

返戻された通知カードは市民課窓口でお受け取りが可能です。ご希望の方は、必ずお電話で返戻状況をご確認のうえ、下記の「お受け取りの際に必要なもの」を持参し、お受け取り下さい。

(窓口へお越しの際には、「個人番号通知カード窓口交付受付票」の記載がございます)

通知カードのお受け取り場所

沖縄市役所 1階 市民課窓口

受付時間：平日 午前8時30分～午後5時15分(正午から午後1時を除く)



愛称：マイナちゃん

お受け取りの際に必要なもの

○本人または、同世帯の方がお受け取りになる場合

・市民課窓口へお越しの方の本人確認書類(下記の本人確認書類一覧を参照)

※同居していても、住民票上別世帯となっている場合は、下記の代理人がお受け取りの場合と同様の書類が必要です。

○代理人がお受け取りの場合の必要書類

・通知カード名義人の本人確認書類(下記の本人確認書類一覧を参照)

・代理人の本人確認書類(下記の本人確認書類一覧を参照)

・戸籍謄本その他その資格を証明する書類(法定代理人がお受け取りの場合。本籍地が沖縄市にあり、市役所で親権者等の資格確認ができる場合は不要)

・委任状など本人の委任の事実を確認することができる書類(任意代理人がお受け取りの場合)

本人確認書類一覧 (Aの書類を1点、Aの書類をお持ちでない場合はBの書類を2点)

A	運転免許証、旅券(パスポート)、住民基本台帳カード(写真付き)、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳(写真付き)、療育手帳、在留カードなど
B	地方公共団体が交付する敬老手帳、生活保護受給者証、健康保険証、介護保険被保険者証、各種年金証書、年金手帳、児童扶養手当証書、預金通帳、社員証など

お受け取り窓口・お問い合わせ先

沖縄市役所 市民課

電話：939-1212(内線3127・3128・3115)

「食改さん」を存じよう

食改さんは、正式名称を食生活改善推進員と言い、「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、食を通じた健康づくりのボランティアとして活動を進めている、ピンクのエプロンがトレードマークの地域のお母さんの存在です。

活動内容はヘルシーメニューの普及(食のエネルギー量が600kcal前後)が主ですが、「男の料理教室」や「おやこの食育教室」など対象の特性に応じた食育活動を展開するほか、市の行う健康づくり教室にも協力するなど幅広く活動を行っています。

活動場所も調理室のある施設だけに留まらず、自宅・公民館・保育所(園)など様々な場所まで創意工夫を凝らしながら実施しています。

現在、市内には160人近くの食改さんがいますので、ヘルシーメニューの作り方などに興味がある方は、事務局(市民健康課)までお気軽にご連絡ください。

また、2月3日には市役所1階市民ロビーにおいてミニ健康展を開催しますので、会場へ足をお運びの上、食改さんの活動の様子をその目でお確かめください。

市民健康課
健康推進係
(内線2241)



本市の財政状況を公表します

沖縄市財政事情書の作成及び公表に関する条例に基づき、平成27年度の上半期の財政状況を公表します。

平成27年11月 沖縄市長 桑江 朝千夫

★ 沖縄市の人口

(平成27年9月末現在)

	平成27年9月末	前年度同期	前年比
人口	140,221人	138,867人	101%
男	67,909人	67,226人	101%
女	72,312人	71,641人	101%
世帯数	58,410世帯	56,960世帯	103%
面積	49.72 km ²	49.03 km ²	100%

※平成24年7月9日より、人口及び世帯数に外国人住民の方も含まれます。

★ 主な市有財産の状況

(平成27年9月末現在)

	平成27年9月末	前年度同期
土地	7,024,735.16 m ²	7,019,930.02 m ²
建物	398,331.21 m ²	409,284.04 m ²
基金	1,248,706万円	1,110,947万円

※基金については、平成27年度9月末残高見込み。

★ 市税の徴収状況

(平成27年9月末現在)
(単位:万円)

	徴収すべき額	収入済額	徴収率	前年度同期
本年度課税分	1,339,763	796,060	59.4%	59.0%
滞納繰越分	107,324	24,889	23.2%	17.2%

★ 市の借入金

(平成27年9月末現在): 一般会計
(単位:万円)

	平成27年9月末	前年度同期	前年比
借入現在高	3,315,846	3,273,756	101.3%
市民一人あたりの借入金	24	24	98.5%
市民一人あたりの支払利子	0.0	0.4	0.1%

★ 一般会計の主な歳入

(平成27年9月末現在)
(単位:万円)

区分	予算現額	割合	前年度同期	前年比
国・県支出金	2,723,735	39.2%	2,402,895	113%
市税	1,336,546	19.2%	1,311,705	102%
地方交付税	1,077,455	15.5%	1,052,244	102%
市債(長期借入金)	607,333	8.7%	403,072	151%
その他	1,201,021	17.3%	879,421	137%
計	6,946,090	100.0%	6,049,337	115%

★ 一般会計の歳出目的別内訳

(平成27年9月末現在)
(単位:万円)

区分	予算現額	割合	前年度同期	前年比
民生費	3,365,977	48.5%	3,147,341	107%
教育費	936,235	13.5%	750,328	125%
土木費	803,782	11.6%	612,345	131%
総務費	669,513	9.6%	508,125	132%
衛生費	351,130	5.1%	336,872	104%
公債費	319,286	4.6%	330,517	97%
商工費	229,436	3.3%	130,513	176%
消防費	152,830	2.2%	123,201	124%
議会費	42,590	0.6%	40,960	104%
その他	75,311	1.1%	69,135	109%
合計	6,946,090	100.0%	6,049,337	115%

★ 一時借入金の状況

(平成27年9月末現在)
(単位:万円)

	平成27年9月末	前年度同期	前年比
一般会計	0	0	—
国民健康保険事業	0	0	—
下水道事業	0	0	—
土地区画整理事業	0	0	—
介護保険事業	0	0	—
水道事業	0	0	—

★ 市民1人あたりの市税負担額

(平成27年9月末現在)
(単位:円)

	平成27年9月末	前年度同期	前年比
固定資産税	51,700	51,280	100.8%
市民税	36,211	35,522	101.9%
市たばこ税	5,041	5,296	95.2%
軽自動車税	2,366	2,359	100.3%
計	95,318	94,457	100.9%

※予算現額÷人口で算出しています。

★ 各会計の予算執行状況

(平成27年9月末現在)
(単位:万円)

会計名	収入済額	収入 収納率	支出済額	支出 執行率	
一般会計	2,953,649	42.52%	2,293,463	33.02%	
国民健康保険事業	946,734	41.98%	913,363	40.5%	
下水道事業	99,172	25.93%	128,342	33.55%	
土地区画整理事業	16,220	30.12%	27,520	51.11%	
介護保険事業	362,360	39.47%	357,217	38.91%	
後期高齢者医療事業	47,743	39%	41,202	33.66%	
水道事業	収益的収入	185,692	48.64%		
	収益的支出			118,112	34.68%
	資本的収入	265	1.08%		
	資本的支出			28,544	33.09%

1 民生費
子育て支援や福祉の充実など



240,048円

歳出(一般会計)を
市民一人あたりに換算すると、

495,367円


※ 市民一人あたりの歳出額を、目的別で金額の多い順に並べています。
※ 金額は、平成27年9月30日現在の人口(140,221人)を基に算出しました。

2 教育費
教育・文化・スポーツの充実など




66,769円

3 土木費
道路・住宅・公園の整備など




57,323円

4 総務費
人事・財政など事務事業の運営



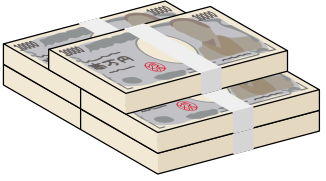
47,747円

5 衛生費
医療・保健の充実、ごみ対策など



25,041円

6 公債費
市が借りたお金の返済など



22,770円

7 商工費
商工業や観光の振興など



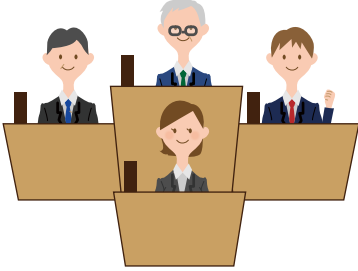
16,362円

8 消防費
消防や救急救命など



10,899円

9 議会費
市議会の運営



3,037円

10 その他
農業・林業・漁業の
活性化など
労働者の福祉
災害の復旧など

5,371円

※ ホームページ上でも、財政状況の資料を公開しております。下記URLより「市政情報」→「財政」へとお進み下さい。
URL: <http://www.city.okinawa.okinawa.jp/>

お知らせ

暮らし

新成人の皆さんへ 20歳になったら国民年金加入手続きを

20歳以上60歳未満の日本国内にお住いの方は、原則国民年金に加入することが義務付けられています。若い時に公的年金に加入し保険料を納め続けることで、年をとったときや、病気やケガなどで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときなどに、年金を受け取る事ができます。

○将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの方が加入し保険料を納める制度です。国が責任を持って運営するため、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

○老後のためだけのものではありません

国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか、障害年金や遺族年金があります。
《障害年金》病気や事故などで障害が残ったときに受け取れます。

《遺族年金》加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族(「子のある配偶者」や「子」)が受け取れます。

ご相談や手続きなどは年金事務所又は市民課へお問い合わせください。

問合せ／コザ年金事務所

☎ 9333-3437

☎ 9333-3438

☎ 9333-3439

市民課 国民年金担当

内線(2132・2134)

介護予防・日常生活支援 総合事業を開始します

平成28年1月より、これまでの介護予防教室・活動に加えて、65歳以上の方や、要支援認定を受けた方などが参加できる介護予防教室の開催と活動に順次取り組んでいきます。

また、個人や地域で取り組める介護予防と生きがいづくりのご相談やお手伝いを行います。

【沖縄市の活動紹介(一部)】

- ・筋力アップ等を目的とした教室(高齢者転ばん教室等)
- ・生きがいづくりや仲間づくりの活動(高齢者生きがいづくり支援事業等)
- ・地域や仲間での自主活動(いきいき百歳体操の普及等)など

問合せ／高齢福祉課 地域包括支援センター

内線(3097)

年末年始のごみ収集について

年末年始はごみの量や、粗大ごみの受付が増えるため、収集時間の変動や、収集に時間がかかる場合があります。ご注意ください。

●もやせるごみ、もやせないごみ、ペットボトル、資源ごみ

収集終了／12月31日(木)

収集開始／1月4日(月)

●粗大ごみ

受付終了／12月28日(月)

収集終了／12月31日(木)

受付収集開始／1月4日(月)

問合せ／環境課 クリーン係

内線(2223・2224・2225・2226)

中心市街地循環バス 年末年始の運行について

年末は平成27年12月31日(木)まで通常通り運行します。なお、年始の運行については次の通りです。

運行休止／1月1日(金)～3日(日)

運行開始／1月4日(月)

問合せ／中心市街地活性化推進課

内線(3211)

がんに関する不安や心配 事の相談窓口

看護師資格を持つがん経験者の相談員が、がんに関する様々な不安や心配について一

平成28年度 償却資産の申告について

平成28年1月1日(賦課期日現在)、沖縄市内に土地及び家屋以外の事業用に供する事ができる償却資産を所有している個人又は法人は申告が必要です(課税されるか否かを問わず、一品でも償却資産を所有していれば申告の対象になります)。事業種目についても必ず記入してください。また、各種特例措置につきましては資産税課家屋係までお問い合わせください。

申告していただく資産

- ・平成27年1月2日～平成28年1月1日までに取得した資産及び減少した資産
- ・平成27年1月1日以前に取得し、現在所有している資産
- ・これまで所有していたが、平成28年1月1日までに廃棄・移動等をした資産

申告期間／平成28年1月4日(月)～2月1日(月)

申告場所／資産税課 家屋係 内線(2256・2257)

資産税課からのお知らせ 次の場合は、資産税課へ申告書の提出をお願いします。

申告して頂く内容	必要となる申告書
現在、所有している家屋を取り壊した場合	滅失申告書
新築、増築された建物を登記していない場合・建物の用途を変更した場合	家屋申告書
未登記家屋の売買、相続、贈与があった場合	所有者変更届
固定資産の所有者が亡くなっており、相続手続きが完了していない場合	相続代表者指定届
他市町村にお住まいの方で、納付が困難な方	納税管理人指定届

※所得、資産にかかる諸証明発行を代理人が申請する場合、名義人本人からの委任状が必要となります。

問合せ／資産税課 内線(2254・2255・2256・2257・2258)

障害者控除に伴う認定書交付申請について

所得税法や地方税法では、障害者手帳(身体・精神)や療育手帳などの交付を受けていない方も「これに準ずる者」として認定を受けた場合には、「障害者控除」として所得税・住民税の所得控除を受けることができます。

本市では、満65歳以上で、身体の障害または認知症の状態が一定の基準に該当すると認定された方に、確定申告等で税の所得控除が受けられる「障害者控除対象者認定書」を交付します。

確定申告等を行う際に必要な方は、市役所窓口(高齢福祉課)にて申請手続きを行ってくださいようお知らせします。

※既に障害者手帳(身体・精神)や療育手帳の交付を受けている方は、その手帳を提示することにより障害者控除が受けられますので、この申請を行なう必要はありません。

＜申請時に必要なもの＞

○申請者の印(認印可) ○身分証明書(運転免許証、健康保険証等)

※本人・親族以外の方からの申請は、委任状が必要です。

(「これに準ずる者」の対象は、下記の方々です)

障がい理由	障がい者	(1)知的障がい者(軽度・中度)に準ず (2)身体障がい者(3級～6級)に準ず
	特別障がい者	(1)知的障がい者(重度)に準ず (2)身体障がい者(1級、2級)に準ず (3)ねたきり老人(6ヶ月程度以上臥床)

【障害者控除とは】

納税者自身または控除対象配偶者や扶養親族が、障がい者や特別障がい者に当てはまる場合、一定金額の所得控除を受けることができます。これを「障害者控除」といいます。

申請書は窓口で配布しています。また、市ホームページにも掲載予定です(1月中旬ごろ)。

問合せ／高齢福祉課 管理給付係 内線(2085・3098)

市では、ラジオを通して情報をお届けしています。「ハイサイ沖縄シティ」FMコザ(76.1MHz)毎週月曜～金曜日午前9時～9時10分放送中!!

講師／苗代 慎吾氏(南城市地域包括支援センター職員)
日時／1月28日(木)
午後2時～4時
場所／沖縄市農民研修センター大ホール

**高齢者虐待防止講演会
～養介護施設従事者等による
高齢者虐待について～**

催し

平成27年11月の消防活動状況

- ◆救急出場件数・・・514件
- ◆救急搬送人員・・・467人
- ◆火災出場件数・・・0件
- ◆救助出場件数・・・2件

救急車の適正利用にご協力をお願いします

問合せ／沖縄市消防本部
警防課 ☎929-0900

緒に考え、お答えします。相談料は無料、秘密は厳守します。
曜日・時間／
火・金曜日：午後1時～5時
水曜日：午前10時～午後2時
相談方法／電話または来所
場所／琉球大学医学部附属病院 3階
問合せ／沖縄県地域統括相談支援センター
☎942-3407

※手話通訳・要約筆記あり
対象／市内在住・在勤の方、高齢者関連施設等にお勤めの方
定員／150人(要事前申込・定員に達し次第締切)
入場料／無料
託児／無料(要事前申込・満6か月から小学校入学前まで)
申込方法／直接または電話
申込締切／1月25日(月)
申込・問合せ／高齢福祉課
内線(3143)

**目指せ、エイサー親方!!
エイサー検定第7回特別
試験開催のお知らせ**

本市では、エイサーについての理解を深め、より親しんでもらうため、エイサー検定を行ってまいります。

日時／1月24日(日)
午前10時30分(試験は90分間)
場所／沖縄県総合運動公園体育館サブアリーナ
受験資格／エイサー検定1級合格者※1級はweb上で受験可(受験料無料)
受験料／1,000円
定員／30人(定員に達し次第締切)
申込方法／直接または電話、FAX、電子メール
申込・問合せ／一般社団法人沖縄市観光物産振興協会
☎969-5566

FAX：989-5567
E-mail：info@eisa-kentei.info
エイサー検定公式サイト：
www.eisa-kentei.info

**地域巡回マッチングプログラム
適職発見フェア
「オフィスのお仕事」**

沖縄市を含む、中部地域の企業による合同説明・面接会を行う就職フェア。今回、全ての参加企業が、未経験者でも正社員を目指せる求人を行います(その他、アルバイトやパートなどの求人あり)。来場者全員に『履歴書セット』を進呈するほか、プロカメラマンによる履歴書用の写真撮影サービスもあります(要件有)。

参加企業／30社(予定)
日時／1月13日(水)
午後1時30分～5時
(受付は午後4時まで)
場所／沖縄コンベンションセンター 会議棟A
対象／一般求職者及び平成28年3月卒業予定の学生
参加料／無料
申込・問合せ／適職発見プロジェクト事務局(株求人おきなわ内) ☎860-8900
午前9時～午後6時(土日・祝日を除く)
公式サイト：
http://jobmatching.info

沖縄商工会議所主催

プロムナードコンサート

市内小・中学校・高校の吹奏楽部や、一般の吹奏楽チームによる素晴らしい演奏を聴いてみませんか。

演奏開始：午後2時 入場無料

第5回 1月9日(土)
場所／コザ・ミュージックタウン音楽広場
出演／北美小、宮里中、美里中、コザ・フェスタ

第6回 1月16日(土)
場所／一番街コザBOX前
出演／泡瀬小、美里小、山内小、宮里中

第7回 1月30日(土)
場所／コザ・ミュージックタウン音楽広場
出演／北美小、高原小、山内中、美東中&ティラミス

第8回 2月6日(土)
場所／コザ・ミュージックタウン3階音市場
出演／比屋根小、諸見小、安慶田中、カテナミドルスクール、クバサキハイスクール、嘉手納海兵隊

問合せ／沖縄商工会議所
☎938-8022

平成28年 沖縄市新年祝賀会

開催日／1月8日(金) 場所／沖縄市体育館
開場／午後6時 開宴／午後6時30分 会費／2,000円

多くの皆様のご来場をお待ちしております。

●本祝賀会では、平成27年叙勲等受章者をご紹介します、その功績を称えます。

平成27年春の叙勲等受章者

- ・旭日双光章 仲宗根文字
- ・瑞宝単光章 飯島時昭、久志博次、普久原京子、新垣利男、内間安彦、宇良一成

平成27年秋の叙勲等受章者

- ・旭日小綬章 新里八十秀
- ・旭日双光章 鳥袋勝元
- ・瑞宝小綬章 久高常良
- ・瑞宝双光章 浜比嘉宗明、長堂政美、宮澤俊幸
- ・瑞宝単光章 当銘薫、徳嶺恵四、細金敏栄

平成27年高齢者叙勲受章者

- ・旭日単光章 栄野元康重
- ・瑞宝小綬章 高田憲一
- ・瑞宝双光章 仲宗根功

(敬称略)

※駐車場に限りがございますので、ご来場の際は公共交通機関等をご利用下さい。

問合せ／沖縄市新年祝賀会実行委員会事務局
(秘書広報課内) 内線(2410)

**沖縄市音楽資料館おんがく村
視聴ブースシステムお披露目in産業まつり**

おんがく村に新しく設置する視聴ブースシステムを、美来工科高校 軽音楽部と連携して制作しました。iPad を使って、どなたでも簡単に選曲できます。民謡やロック、ジャズ、フォークなどの貴重な音源をぜひ、会場で体感してください。

場所／第39回 沖縄市産業まつり会場内(沖縄県総合運動公園 体育館)

日時／1月23日(土)・24日(日)

午前10時～午後6時※最終日は午後5時まで

問合せ／おんがく村
☎92313224

沖縄少年院 参観募集のお知らせ

少年院における教育活動や更生プログラムに関して、地域の皆様のご理解をいただくため、施設参観を実施します。

日時／2月6日(土)

午後1時～3時※庶務課集合場所／沖縄少年院(沖縄市山内1丁目13番1号)

定員／25人(原則20歳以上の方)

申込期間／1月15日(金)～29日(金)

申込方法／電話受付(定員に達し次第締切)

申込・問合せ／沖縄少年院
☎93314486

午前9時～午後5時(土日・祝日を除く)

募集

沖縄市企業立地促進条例に基づく固定資産税の課税免除

本市では、産業及び観光の振興と、雇用の拡大に寄与する目的で「沖縄市企業立地促進条例」に基づき、優遇処置として固定資産の課税免除を実施しています。

申請期間／1月4日(月)～29日(金)※土日・祝日を除く

制度概要／
観光地形成促進地域、情報通信産業振興、産業高度化・事業革新促進地域における課税免除、国際物流拠点産業集積地域における課税免除(中城湾港新港地区のみ)

※詳細はお問い合わせください。
申請・問合せ／雇用対策課

企業誘致係
内線(3243)

平成28年度 海外姉妹都市大学・短期大学留学生助成金受給者募集

沖縄市の海外姉妹都市、ワシントン州レイクウッド市にある大学・短期大学へ留学する方に助成金を交付します。

募集人員／2人

助成金額／月額6万円

助成期間／2年間

募集期間／1月18日(月)～3月4日(金)

《留学説明会》
日時／2月10日(水)
午後6時

※事前にお申し込みください
場所／市役所5階建設部会議室

申込・問合せ／コザインターナショナルプラザ
☎98916759

問合せ／文化観光課
内線(3553)

平成28年度 学資貸与生募集(若年者)

対象／大学入学後、経済的理由で修学困難な方

貸与額(月額)／
県内大学…3～5万円(選択)

県外大学…5～7万円(選択)

申込期間／4月4日(月)～28日(木)午前9時～午後4時
(金土日・祝日を除く)

動産公売のお知らせ

本市では、市税滞納者から差押えた財産の「公売」を実施します。公売とは、税金に滞納があるため差押えた財産を売却し、その代金を滞納となっている税に充てるものです。※今回は、沖縄県との合同公売を実施予定です。

公売財産／動産(電化製品等) **公売期日**／1月29日(金)
場所／イオンモール沖縄ライカム3階 イオンホール(イオン銀行奥)
開場・入札時間／正午から午後1時30分まで
開札時間／午後1時31分から

問合せ／納税課公売班 内線(3264～3274)

沖縄市小口資金融資制度

市内に事業所を有し、継続して1年以上同一事業を営む中小企業者(小規模企業者を含む)に対して、運転資金・設備資金・転業資金等を融資しています。ただし、前年の1月1日までに本市の住民基本台帳に登録され、引き続き居住しているなどの要件があります(法人企業の代表者は市外でもかまいません)。

受付期間／平成27年4月6日～平成28年3月31日

融資限度額／700万円

融資利率／一般小口 年利 2.00%
特別小口 年利 1.95%(別途保証料有)

融資期間／7年以内(据置あり)

償還方法／月賦償還

担保及び保証人／無担保、連帯保証人は必要に応じて求める。なお、保証協会が実施する特別小口保証の運用あり。

取扱金融機関／琉球銀行、沖縄銀行、沖縄海邦銀行、コザ信用金庫の市内本店又は各支店

申込み・問合せ／商工振興課 商業係 内線(3225)

平成28年度 第1回 不動産公売の実施について

本市では、市税滞納者から差押えた財産の「公売」を実施いたします。公売とは、税金に滞納があるため差押えた財産(不動産等)を売却し、その代金を滞納となっている税に充てるものです。

日程 ※以下の日程は予定であり、変更となる可能性があります。

公売期日【入札】	5月10日(火)	
公売場所	沖縄市役所 地下1階 入札室	
受付時間		午後1時から
入札時間	5月10日(火)	午後2時から2時10分まで
開札時間		午後2時11分から
売却決定の日時		午前10時
買受代金納付期限	5月17日(火)	午後2時

公売財産一覧

売却区分番号	不動産の種類	所在地	面積/床面積(m ²) 地目/種類	見積価額(円)
28-1	土地 ^{※1}	沖縄市池原五丁目1385番1	321m ² 畑	4,904,000円 (公売保証金500,000円)

※注1 売却区分番号「28-1」については、沖縄市農業委員会での買受適格証明書が必要です。公売手続きについての説明や公売財産状況についての詳細は、納税課までお問い合わせください。

問合せ／納税課 不動産公売班 内線(3264～3275)

申込書類

- ① 学資貸与申込書
- ② 市県民税(課税)証明書
- ③ 固定資産公課証明
- ④ 戸籍謄本 ⑤ 住民票抄本
- ⑥ 在学証明書 ⑦ 学業成績証明書(2か月以内のもの)
- ⑧ 推薦書(学校長または学長)
- ⑨ 健康診断書(3か月以内のもの) ⑩ その他育英会の指示する事項

※①・⑧は育英会の指定用紙
 ・連帯保証人は、保護者の他に1人必要です。
 ・貸与生又は、保護者の市民税・固定資産税の合計額が30万円以上の納税者や、他から育英資金を受けている方は該当しません。

※詳細は事務局へお問い合わせください。
申込・問合せ／(公財)沖繩市育英会(市役所地下1階)
 ☎ 938-5520

平成28年度 県立コザ高等学校校定時制課程(商業科)特別募集

出願資格／勤労者等(専業主婦を含む)で満20歳(平成28年3月31日現在)以上の方

出願期間／2月12日(金)午前9時～午後5時、15日(月)午前9時～午後4時

※選抜は、作文及び面接の結果と、出身中学校から送付された調査書、その他の書類に基づいて行います。

検査期日／3月10日(木)午後1時より(検査終了後、面接)

提出書類／入学志願書(出身中学校へ作成を依頼)、健康診断書、履歴書など

※詳細はお問い合わせください。
問合せ／コザ高等学校校定時制課程
 ☎ 937-3563

平成28年度 県立中部農林高等学校校定時制課程(農業科)特別募集

出願資格／勤労者等で満20歳(平成28年3月31日現在)以上の方

出願期間／2月12日(金)午前9時～午後5時、15日(月)午前9時～午後4時

選抜の方法／作文及び面接の結果と、出身中学校から送付された調査書、その他の書類に基づいて行います。

検査期日／3月10日(木)作文・午前11時15分より面接・午後1時10分より

提出書類／入学志願書(出身中学校へ作成を依頼)、健康診断書など

※詳細はお問い合わせください。
問合せ／中部農林高等学校校定時制課程 教務部
 ☎ 973-3578

第3回

**沖繩市カローリング大会
参加チーム募集**

スポーツが苦手な方や、未経験の方でも楽しめる、カローリングの大会を行います。

日時／2月7日(日)午前9時～正午
 場所／高原小学校体育館
 対象／市内在住・在勤・在学の小学生以上の方
 ※4人1チーム(子どものみのチームは保護者同伴)
 参加料／無料(室内用運動靴持参)
 申込方法／電話または電子メール
 申込締切／1月29日(金)

申込・問合せ／
 市民スポーツ課 ☎932-1294
 E-mail:simins03@city.okinawa.okinawa.jp

**沖繩市青年フォーラム2016
参加者募集**

「こどものまち沖繩市」の子育て制度や、保育園などについて若者同士で自由に意見を交換し、保育園や子育てについて語ってみませんか?

テーマ／「こどものまち沖繩市」0歳から6歳までの子育て制度(保育園関係、補助金など)
 内容／しゃべり場、グループ発表など
 日時／2月7日(日)午後1時(受付開始:正午)
 場所／沖繩市農民研修センター
 対象／市内在住・在勤・在学の若者(概ね10代～30代)
 申込方法／お問い合わせください
 申込締切／1月29日(金)(予定)

問合せ／沖繩市青年団協議会
 ☎911-5750
 生涯学習課 内線(2742)

**琉球ゴールデンキングス
試合日程**

会場／沖繩市体育館

**琉球ゴールデンキングス
VS
浜松・東三河フェニックス**

日時／1月16日(土) 試合開始／午後7時
 日時／1月17日(日) 試合開始／午後6時

**琉球ゴールデンキングス
VS
大分・愛媛ヒートデビルズ**

日時／1月30日(土) 試合開始／午後7時
 日時／1月31日(日) 試合開始／午後2時

入場料(前売)

《指定席》センター:3,000円、アリーナ・2階ワイドビューエリア:2,800円、2階ゴールエンド側:大人1,800円(子供900円)
 《自由席》2階自由席:大人1,800円(子供900円)

※当日入場料についてはお問い合わせいただくか、公式サイトをご覧ください。

問合せ／沖繩バスケットボール株式会社
 ☎897-7331
 公式サイト／http://www.okinawa-basketball.jp/

**平成28年度 県立宜野湾
高等学校通信制課程 生徒
募集**

出願資格／どなたでも(年齢制限なし)

出願期間／2月12日(金)午前9時～午後5時、15日(月)午前9時～午後4時

検査期日／2月20日(土)・21日(日)

※願書は、平成27年11月より配布しています。提出書類についての詳細はお問い合わせください。

問合せ／宜野湾高等学校
通信制課程

☎94212363

午前9時～午後5時(金・土・祝日を除く)

福祉文化プラザ 講座案内

■ワード・エクセル入門

期間／2月1日～25日(月・水)
ワード／火・木・エクセル)

時間／午前9時～正午
定員／10人(申込多数の場合は抽選。1月の最終週に受講決定者へ連絡)

申込方法／電話または来訪

■一般就労支援講座

日時／毎週月曜日～木曜日
午後1時～4時 ※受講日などは面談のうえ決定

【各講座共通】

対象／市内在住の18歳以上の

方で文字入力・マウス操作ができる方

受講料／無料

※筆記用具持参・マニュアル貸出・施設内のパソコン使用

(パソコン持込み相談可)

申込／随時 ※午前9時～正午、午後1時～5時

(土日・祝日を除く)

申込・問合せ／沖縄市福祉文化プラザ ☎93011692

就活・就職に役立つ！初心者パソコン活用セミナー

パソコンの基本操作を学んでスキルアップし、就職につなげましょう。

講師／大城加代子氏(PCテクニカルサポート・パソコン講師)

期間／〔全5回〕1月18日(月)～22日(金)

時間／午後1時～4時

場所／沖縄市テレワークセンター

対象／一般求職者
定員／15人(先着順)

受講料／無料

託児／無料・要予約(満6か月から小学校入学前まで)

申込方法／直接または電話
申込・問合せ／沖縄市就労支援センター

☎93413837

午前8時30分～午後5時
(土日・祝日を除く)

沖縄市こどものまち推進アクションプログラム(素案)に関するパブリックコメントの実施について

本市では、こどものまちを推進する基本的な考え方や、こどもに関連する重点事業等を位置づける計画として「沖縄市こどものまち推進アクションプログラム」の策定を目指しております。つきましては、策定にあたり多くの皆様の声を参考にさせていただきたく、本事業計画(素案)に対するご意見等を募集いたします。

1. 応募資格

- (1)本市に住所を有する方
- (2)本市に事務所または事業所を有する個人、法人その他団体
- (3)本市に通勤または通学する方
- (4)本市に対して納税義務を有する方

2. 公表および意見等の提出期間

1月22日(金)～2月19日(金)午後5時15分まで(必着)
※郵送の場合は、2月19日(金)の消印有効

3. 公表場所

- (1)こども企画課 (2)市政情報センター(市役所2階) (3)市ホームページ

4. 意見等の提出方法

所定の様式にご意見を記入し、直接ご持参いただくか、郵送、ファックス、電子メールにてご提出ください。

なお、様式については、こども企画課にて配布しています。また、市ホームページからもダウンロードできます。

5. 提出先

〒904-8501 沖縄市仲宗根町2番1号 沖縄市役所 こども企画課(2階)
FAX:934-3835 Eメール:ko_kikakua101@city.okinawa.okinawa.jp

問合せ／こども企画課 内線(3403)

認知症の人と家族の会講座 **認知症とアロマセラピー**

アロマオイルの香りで脳を活性化し、認知症の改善や予防に役立つ方法が学べます。

講師／比嘉 いづみ氏(do TERRA)

日時／1月22日(金) 午後1時～3時

場所／沖縄市社会福祉センター

定員／20人(定員に達し次第締め切り)

申込開始／1月4日(月) 受講料／100円

※希望者はルーム&ボディスプレー制作あり(1,000円)

申込・問合せ／高齢福祉課 内線(3169)

親子料理教室 親子で、簡単にできるおやつを作ります。

日時／2月6日(土)午後2時～4時

場所／沖縄市福祉文化プラザ

対象／市内在住の6歳から小学6年生までの子どもとその保護者

定員／6組(申込多数の場合は抽選)

講師／中山 要美氏

受講料／無料(エプロン、三角巾、手拭タオル持参)

申込締切／1月28日(木)午後3時

申込・問合せ／市民健康課 健康推進係(内線2242)

イラストレーター & フォトショップ基本講座 (Macintosh編)

ロゴやチラシのデザイン・作成と、イラストレーターCS6、フォトショップCS6の基礎などを学びます。

期間／「全10回」1月18日(月)～29日(金)(土日を除く)
時間／午後7時～9時
場所／沖縄市テレワークセンター

対象／市内在住・在勤でパソコンの基本操作ができる方
定員／10人(申込多数の場合は抽選)
受講料／無料

申込締切／1月13日(水)
申込方法／直接またはFAX (FAXは所定用紙あり)
申込・問合せ／沖縄市テレワークセンター
☎ 929-13888
FAX 929-13889

午前9時～午後9時(土曜・祝日は休室、日曜は午後5時まで)

別居・離婚の法律知識
養育費・慰謝料・借組費用
分担

民法における婚姻の権利義務についての説明と、夫婦が別居や離婚となった場合の養育費や婚姻費用の分担など、お

金に関する具体的な数値や手続きなどについて学びます。
講師／當眞 正姫氏(とうま法律事務所 弁護士)

日時／2月5日(金)
午後7時～9時
場所／沖縄市男女共同参画センター会議室

対象／市内在住・在勤・在学の女性
定員／20人(申込多数の場合は抽選)

託児／無料・要予約(満6か月から小学4年生まで)
申込締切／1月28日(木)
申込・問合せ／沖縄市男女共同参画センター
☎ 937-10170

午前9時～午後5時(土日・祝日を除く)

平成27年度 住宅リフォーム補助金 残りわずか!

工事費の25%補助
最大25万円

※着事前申請及び2月末までに完了報告ができる工事が対象です
問合せ／市営住宅課 ☎894-6139 (直通)

応急手当講習会のご案内

●普通救命講習I
成人に対する心肺蘇生法、AED取扱い、止血法など

日時	場所	定員
1月16日(土) 午前9時～正午	消防署(美里)	30人
1月26日(火) 午後2時～5時	山内出張所	15人

※「普通救命講習Ⅲ」「上級救命講習」の日程はお問い合わせください。

●普通救命講習Ⅲ
乳幼児・小児に対する心肺蘇生、AEDの取扱い、止血、異物除去など

日時	場所	定員
1月21日(木) 午後2時～5時	消防署(美里)	30人

●上級救命講習
乳幼児・小児・成人に対する心肺蘇生、AEDの取扱い、止血、外傷手当、異物除去、搬送法など。 ※筆記及び実技試験あり

日時	場所	定員
1月10日(日) 午前9時～午後6時	消防署(美里)	30人

受講料／無料(講習修了者に救命講習修了証を発行)
申込方法／電話受付(先着順)

申込・問合せ／沖縄市消防本部
警防課 ☎929-0900

思春期子育て講座

どうして、できないの?
～学び方に合わせた子育て・教育～

子どもの成長に合わせた支援についての講演です。昼の部・夜の部どちらかにお申し込みください。

講師／村越 雄二氏
(発達支援ルームAQUA)

日時／《昼の部》1月25日(月) 午前10時～正午
《夜の部》1月21日(木) 午後7時～9時

場所／沖縄市福祉文化プラザ交流ホール

対象／市内在住・在勤の小中高生を持つ保護者及び関心のある方

定員／30人(先着順)
受講料／無料
申込締切／1月15日(金)

申込・問合せ／
生涯学習課 内線(2744)

生ごみ処理容器機購入補助制度 利用者募集

生ごみ処理容器機を購入する方へ補助金を交付します。※予定台数に到達次第終了します。

	予定台数	補助金額
処理機	約17台	購入額の半額 上限3万円
処理容器(コンポスト)	約10台	購入額の半額 上限3千円

資格要件／環境課へお問い合わせください
申請方法／販売指定店(※)で商品を決め、購入する前に申請書及び見積書などを環境課へ提出してください。

※販売指定店などは環境課へお問い合わせください。

- 【注意事項】
- 販売指定店以外で商品を購入した場合は、補助金の交付を受けることはできません。
 - 申請書は、必ず商品購入前に本人又は、本人から委任を受けた販売指定店の方が提出してください。購入後の受付はできません。
 - 取扱い商品については販売指定店へお問い合わせください。

申請・問合せ／
環境課 クリーン係 内線(2225)

編集後記
今年も大勢のお客さんでにぎわった沖縄国際カーニバル。ステージ撮影のポジションにバックを誤った私は移動もできず、出演者の背中ばかり見るハメに。(周)
わんこそばを多く食べる子ども、大人、男女関係なく、熾烈な戦いを繰り広げていた第1回目となるわんこそばは全日本大会沖縄コサ場所。観客の応援も多く、活気に溢れていました。来年は出場してみたい。(加)
例年1月号の校了は、師走という事もあり、5日程度、早まる。余裕をもって作業を進めるが、記事内容の確認や天候不良によるイベント中止等、今年もぎりぎりまで編集することとなった。(川)

図書館だより
☎ 932-16881

※定例おはなし会
絵本などの読み聞かせや手遊びなどをしています。お気軽にどうぞ!
1月9日(土) 午後3時
ゆきのひ(絵本)
十一支のはじまり(絵本)

1月16日(土) 午後3時
ちいさなくれよん(絵本)
ねずみちゃんのゆきだるま(紙芝居)
1月23日(土) 午後3時
ひんぼうこびと(素話)
オニじゃないよおにぎりだよ(絵本)

※休館日
毎週月曜日(定期休館日)、第4木曜日(館内整理日)、祝日(文化の日を除く)、慰霊の日、特別整理期間(蔵書点検、年始年末はお休みです。
1月1日(3日)年始休、4日(月)、11日(成人の日)、12日(振替休館)、18日(月)、25日(月)、28日(館内整理日)
※1月5日(火)は午後1時から7時まで

※ブックスタート支援員募集
赤ちゃんとその保護者の皆さまへ「絵本」を通して子育ての応援をするブックスタート事業の有償ボランティアを募集しています。関心がある方はお問合せください(随時受付)。

ひろげよう! 未来へつなぐ

沖縄市ブランド

特産品まつり



モータースポーツ
レーシングカー
の展示!



ちびっこたち集まれ!



観覧無料

第39回

沖縄市産業まつり

2016 平成28年 1/23(土)・24(日)

午前10:00～午後6:00(最終日は午後5:00まで)

沖縄県総合運動公園

体育館及び周辺広場

泡瀬漁港 臨時駐車場 から、まつり会場までのシャトルバスがあります!

会場アクセス

お車の場合

- 那覇から国道329号 沖縄市向け約27km
- 沖縄自動車道北中城ICより東へ約5Km

バスの場合

- 東陽バス30,60系統
- 沖縄バス52,61系統 → 県総合運動公園北口
- 東陽バス58,60系統 → 県総合運動公園前



編集と発行 / 沖縄市役所総務部 秘書広報課
沖繩市仲宗根町26番1号 ☎(098) 939-1212 (代)
印刷 / 丸正印刷株式会社 ☎(098) 835-8181 (代)

【主催】沖縄市産業まつり実行委員会
【構成団体】沖縄市・沖縄商工会議所・沖縄市物産振興会・沖縄市観光協会・沖縄県農業協同組合コゴエ支店・沖縄県農業協同組合美里支店・沖縄市漁業協同組合・沖縄市料理飲食業組合・沖縄市自治会長協議会・沖縄市農業委員会
【後援】沖縄県・中部広域市町村圏事務組合・NHK沖縄放送局・沖縄テレビ放送(株)・琉球朝日放送(株)・琉球放送(株)・(株)沖縄タイムス社・(株)琉球新報社・(株)エフエム沖縄・(株)FMコガ・(株)ラジオ沖縄・沖縄ラジオ(株)・(一財)沖縄観光コンベンションビューロー・沖縄県総合運動公園運営管理事務所・沖縄ケーブルネットワーク(株)
【協力】(一社)沖縄青年会議所・沖縄市青年団協議会・沖縄市老人クラブ連合会 (順不同)